

第 15 回辻堂市民センター・公民館建設検討委員会 議 事 概 要

開催場所： 辻堂市民センター 第 1 談話室
日 時： 平成 28 年 12 月 27 日（火曜日）
午後 1 時 30 分～4 時 40 分

出席

委員

松本喜夫（辻堂地区自治会長・町内会長連絡協議会）
関岡壽夫（辻堂まちづくり会議）
小川雄二郎（辻堂地区防災協議会）
野中富央（辻堂地区社会福祉協議会）
松原和憲（建設地近隣町内会代表（県公社辻堂西海岸自治会））
金子節子（辻堂公民館評議員会）
池田 潔（辻堂市民センター長）
林 宏和（市民自治推進課長）
村田裕治（生涯学習総務課）
饗庭寛子（総合市民図書館）
守屋文雄（総合市民図書館）
黒澤卓司（高齢者支援課）
斎藤 康（福祉総務課）
三橋計三（消防総務課）
鈴木真也（消防総務課）

事務局

大岡誉和（市民自治推進課）
柏崎浩通（市民自治推進課）
鈴木優司（辻堂市民センター）

その他

岡 健志（公共建築課）
塩野充彦（公共建築課）
椎谷楷行（公共建築課）
山口秀俊（学校施設課）
木下尊人（学校施設課）
斎藤啓介（国設計）
小坂貴志（国設計）
鈴木桂介（国設計）

欠席

教育総務課

配布資料

1. 次第
2. 前回の検討事項の確認
3. 各階平面検討図（20171227）及び平面計画資料の要旨...資料 1
4. 辻堂らしさについて...資料 2
5. 市民からの提案...資料

〔閲覧用〕

注) (地域委員)は地域代表等委員、(市委員)は市関係課委員、(事務局)は検討委員会事務局、
(その他)は公共建築課、設計会社等

1 開会

2 議題 配布資料確認

(1) 前回の検討事項等の確認について

(事務局) 建物形状、駐車場等について、前回検討した事項を資料で確認。

(2) 諸室の平面配置計画について

(その他) 原動機付き自転車置場は、警察や道路所管課と協議し安全性を確保するため移動した。
駐輪場は、市民センター東側の空間・緑地を確保するため移動した。
消防署出入口廻りは、関係課で調整中である。

(その他) 設計会社より配布資料説明(主な変更点は以下のとおり)

1. 原動機付き自転車置場は、市民センター東側から駐車場出入口側へ移動した。
2. 駐輪場は、津波避難用スロープ下と敷地西側のみとした。
3. 1階に授乳室を設置した。
4. 西側階段室に駐車場出入口を設置した。
5. 音楽室、倉庫を3階に、保育室、和室を2階に配置した。
6. 3階出演者控室を部屋形状に変更した。

(3) 諸室の検討

「外部計画」

(駐輪場等)

(事務局) 原動機付き自転車置場は、センター東側から駐車場出入口に変更し、8台分設置したい。
(地域委員) 問題ないとする。

(事務局) 駐輪場の台数を68台から56台にした。現辻堂センターは80台分ある。

(地域委員) 緑地を削れる範囲で、駐輪台数を生み出したい。

(地域委員) 市民センターと消防出張所間の緑地は、何か境を設けた方がよいのでは。

(その他) フェンスを設ける必要があれば、今後の設計で対応は可能。

(まとめ)

原動機付き自転車置き場は、駐車場出入口に8台分設置する。駐輪場は、必要な緑地面積を確保しながら、できるだけ多く確保する。

「内部計画」

(1階配置)

<印刷室・相談室>

(地域委員) 印刷室と相談室の位置は、音の問題が懸念される。

(市委員) 事務室と地域包括支援センターは隣接し、印刷室は離れた方がよい。

(事務局) 相談室を事務室や地域包括支援センターと一緒に配置し、将来の可変性を確保しておく。

（市委員） 印刷室は団体利用も想定している。

（市委員） 2階防災拠点本部室に印刷室を配置することは、現状の利用実態より難しい。

（地域委員） 2階職員更衣室と1階印刷室を入れ替えたらいいのでは。

（その他） 機能の多い1階に更衣室を設置するのは、効率が悪い。

（地域委員） 相談室の位置は、市が相談室をどのように考えているかである。

（市委員） 地域包括支援センターに相談の多い内容の順位は、介護保険関係、介護・療養関係、生活費関係である。来庁者は、本人家族、本人が多い。既存施設は、相談室の壁上部が空いているので、プライバシーの確保に課題がある。

（市委員） 地域包括支援センターと事務室の間に1室でもよいので相談室を設置したい。

（まとめ）

印刷室は2階、相談室は少なくとも1室は事務室と地域包括支援センターに配置する方向で図面検討し、次回確認する。

＜ロビー・図書室入口＞

（地域委員） ロビー幅が狭いのでは。

（その他） これ以上ロビーの幅を広げると、事務室・図書室の広さに影響がある。

（地域委員） 記載台を工夫して、ロビーの開放感は確保してもらいたい。

（市委員） 図書室や地域交流スペースへ入り易いように図書室入口の角を削ってはどうか。

（地域委員） 図書室の隅切形状は、事務室窓口と対照の形にすると建物に入った時に広がりを感じられる。

（まとめ）

ロビー幅は現状のままで、図書室入口の角を斜めにしてロビーに広がりを持たせる。

（2階配置）

（地域委員） 2階の実習室と工作室を入れ替え、実習室が広い方がよいのでは。

（地域委員） 工作室は、棚や大きな収納が必要なもので、工作室が広い方がいいのでは。

（市委員） 利用状況から考えれば2室の配置は計画案のもので良いと考える。

（地域委員） 部屋の境を完全に固定するのであれば、配置は現案で進めてよいのでは。

（まとめ）

実習室と工作室の配置は、現案で進める。

（3階配置）

（地域委員） ロビー横出演者控室は個室がよい。音響操作室（ミキサー室）は必要か。

（市委員） 類似施設でも専用部屋は無く、袖舞台に音響機器を設置して使用している。

（まとめ）

出演者控室は個室でロビー横に配置する。音響操作室は専用部屋を作らない。

（屋上等）

（地域委員） 避難経路として、2階西側から津波避難用階段を使って3階へ、さらに管理用階段を使って屋上へいく経路と、3階バルコニーから外階段を使って屋上へいく経路の2つがあるということでもいいか。

（その他） その通り。

（地域委員） ホールの屋根は人が乗れる避難場所になるか。

（その他） ホールと体育館は大スパンになるため、屋上に人が乗る想定はしていない。

（地域委員） 3階ホールとラウンジの間に柱を設置して、ホールの屋上にも人が避難できるようにしてもらいたい。

- (その他) 予算工事費用も踏まえた検討が必要となる。現計画は、2階体育室や3階にも避難できるようにしているので相当の避難スペースは確保している。
- (地域委員) 避難スペースについては、技術的な判断より、市長レベルの判断も必要なのではないか。
- (その他) 技術的検証がない限り、ホール屋根を津波避難スペースとして扱うことは難しい。
- (その他) 津波避難スペースとするなら柵の設置は考えなければならない。
- (市委員) 屋上避難スペースは、どの程度の災害まで想定するかによる。理事者へも説明し判断していく。
- (地域委員) 福祉避難所であれば、津波避難用スロープは車が通行できる幅が必要ではないか。
- (その他) 津波避難時は公用車だけが来る訳でなく行き詰まってしまう。台車や車いすのみであればスムーズに通行できる。
- (地域委員) 津波避難用スロープは、今まで検討してきており本日の提案のものでよい。

(まとめ)

ホール、体育室の屋上を津波避難場所とするには、現計画より強い内部構造が必要になる。屋上を津波避難場所にする意見が委員から出ていることについて理事者に説明し、判断していく。

(4) 意見交換会、地域等の意見について

(意見交換会の意見)

- (事務局) 12月3日に開催された意見交換会で、基本設計時点で検討する要望事項は、トイレを広くして欲しい、シャワー室を設置して欲しいなどがある。
- (地域委員) 災害時の利用もあるので、体育室に付属する更衣室にシャワーを設置するのが適当であろう。
- (地域委員) 類似施設のシャワーの利用状況を参考にして決めてもいいのでは。
- (その他) 更衣室全体の大きさを変えずにシャワーを設置する方向で検討する。

(まとめ)

トイレとシャワー室は、今後の設計段階で検討する。

(地域等の意見)

- (事務局) 配布資料説明。地域住民から、市民センターと消防出張所を南側に配置する案が提案された。南側配置案の懸念される点としては、周辺集合住宅への新たな音・日影の影響や、駐車場を出入りする車が東側道路の歩道を横切ることなどである。
- (地域委員) 体育室を1階とすることは、津波避難の観点から賛成できない。
- (事務局) 市民センターの日照、北側住宅への日影の点では南側配置案が優れているが、市民センターが人通りの多い東側道路より奥まった位置にあることによって視認性や利便性が劣る。また、近隣住人の意見を尊重し、消防のサイレン音の影響を減らす配慮や、テニスコートと駐車場を南側に寄せる配置をした。基本構想のコンセプトを基本にして、近隣意見等を積み上げてきている。
- (地域委員) 駐車場出入口に関して、安全面から東側ではなく南側が良い。基本構想案が優れている。
- (市委員) 基本構想で色々検討し、住民の利便性を優先順位の高いものとしてきた。今までの検討経緯やスケジュールのことを考えると基本構想案を進めたいが、この御要望に対してきちんと回答を示したい。
- (地域委員) これまで、住民の意見を聞き、検討委員会で検討して、きちんとプロセスを踏んできた。なお、プロセスが判るような議事録の作成・情報提供はしてもらいたい。

(まとめ)

これまでプロセスを踏んで進めてきており、現計画を進めたい。議事録の作成と情報提供は適切に行っていく。

〔閲覧用〕

(5) 辻堂らしさについて

(事務局) 配布資料説明。意見交換会での主な意見は、海のイメージが多い。

(事務局) 辻堂らしさを外観デザインや設備等に反映させていく。

(地域委員) 出入口やスロープを生かした、地域の夢や潤いが辻堂らしさに繋がれば良い。

(地域委員) 波をイメージ出来ると良い。

(まとめ)

意見交換会の意見等を踏まえ、設計の中で提案していく。

3. その他

今後の説明会等の流れについて

- ・近隣説明会を 1/18 (水) 18:30 から行う
- ・地域全体説明会を 1/21 (土) 10:00 から行う。
- ・説明内容は、現時点での検討内容とし、2つの説明会は基本的には同内容とする。
- ・議会への報告を2月に行い、その後、再度地域への説明を行う。

(事務局) 今後の建設検討委員会 1/6 (金) 13:30 ~ 及び 1/20 (金) 13:30 ~

(地域委員) 近隣説明会では、日影図は是非説明して欲しい。

(事務局) 設計段階に進んできたので、近隣説明会の対象地域は、日影や音の影響のある辻堂海岸団地自治会、ライオンズマンション、三街区の隣接する3自治会を基本としてはどうか。

(地域委員) よいのでは。

(地域委員) 六街区も対象に加えた方がよいのでは。

(まとめ)

近隣説明会の対象地域は、委員意見を踏まえて市で検討する。

閉会